

台東区議会議員



つなぐプロジェクト
～すべては区民のためだけに～

台東区議会レポート



早川太郎



令和3年 第一回臨時会&第二回定例会報告 Vol.40 <http://hayakawa-taro.com/> 随時ブログ更新中!



区議会議員の任期4年の2年が経過したことに伴い、令和3年第一回臨時会が5月17日に開催され、議長を含むすべての役職が改選され、委員会の委員構成も変更されました。

私 早川太郎は、多くの議員からのご推挙をいただき、**第68代副議長に就任**させていただきました。

本会議にて副議長就任挨拶の機会をいただき、「このコロナ禍において、今後も大変難しい区政運営が続いていくと思っておりますが、車の両輪に例えられる『議会と行政』がしっかりと各々の役割を果たし、『誰もが住み続けたいと思える台東区』実現にむけて努めていく、その一助になれるよう今後とも努力をしていきたい」旨述べていただきました。大変重要なポストに就任させていただきましたので、与えられた職責をしっかりと果たしていけるよう、今後とも頑張っております。

常任委員会は、引き続き企画総務委員会を、特別委員会は、2年ぶりの環境・安全安心特別委員会と、議員になってから初めての文化・観光特別委員会の委員を務めることになりました。

また、6月2日から24日間にわたって開催された第二回定例会は、令和3年度一般会計補正予算（第2回・第3回）を含む区長提出13議案を可決し、6月25日に閉会しました。

すべての世代の未来のために、台東区の未来のために。今後とも区民の皆様の声をいただきながら、台東区政改革に全力で取り組んでいく決意です。ご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年度一般会計補正予算（第2回・第3回）成立

第2回定例会では、約3億3千万円の一般会計補正予算（第2回）や、最終日に緊急上程された約20億9千万円の一般会計補正予算（第3回）が審議され、成立しました。

第2回補正予算には、「民間サイト・返礼品を活用したふるさと納税実施費用」や、アフターコロナを見据え区内店舗でのキャッシュレス決済を推進するための「スマホ決済でのポイント還元（還元率20%）実施費用」、環境ふれあい館3階で実施予定の「生活家電ごみの持込窓口運営費用」、学校における教員などの負担軽減のための「クラス・ホール・スタッフや副校長補佐の配置費用」などが、第3回補正予算には、「社会福祉協議会の総合支援資金の再貸付が終了した世帯や再貸付が不決定となった世帯などへの支援金」や、新型コロナウイルスワクチンの接種体制強化として「集団接種会場の開設時間拡大や病院の予約枠拡大、新たな接種会場（台東一丁目区民館・上野精養軒本店）の設置費用」や「産業振興事業団が実施する区内事業者（50人未満）への職域接種支援費用」などが含まれていて、必要な予算と考え賛成いたしました。

今後とも、新型コロナウイルス感染症への対策やアフターコロナを見据えた対応策など、より一層の充実をはかるべく、全力を尽くしてまいります。

第2回一般会計補正予算の主な事業

- | | |
|------------------------------|----------|
| ① ふるさと納税にかかわる経費 | …5100万円 |
| ② キャッシュレス決済
ポイント還元実施経費 | …約2億2千万円 |
| ③ 生活家電ごみ持込窓口などの
運営費用 | …約500万円 |
| ④ 小中学校への副校長補佐の
配置経費 | …約840万円 |
| ⑤ 小学校へのクラス・ホール・スタッフの
配置経費 | …約3200万円 |

第3回一般会計補正予算の主な事業

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| ① 新型コロナウイルス感染症生活
困窮者自立支援金の支給 | …約4億5千万円 |
| ② 新型コロナウイルスワクチンの接種
体制強化費用 | …約14億7千万円 |
| ③ 新型コロナウイルスワクチンの職域
接種支援経費 | …1億7千万円 |